

# コンクリート面及び押出成形セメント板面

## 18章7節: 耐候性塗料塗り(DP) DNTウレタンスマイルクリーン

新設仕様No.  
DNT-新設・7-3-05

### 使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JASS 18 M-201 反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	マイティー万能エポシーラー クリヤー	F☆☆☆☆	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
2	JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 3級	DNTウレタンスマイルクリーン	F☆☆☆☆	塗料用シンナー

### 塗装仕様

表18.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ【A種】

工程	塗料その他			面の処理	
	規格番号	規格名称	種類		
1	乾燥	—	—	素地を十分に乾燥させる。	
2	汚れ、付着物除去	—	—	素地を傷つけないように除去する。	
3	下地調整塗り	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-2	全面に塗り付けて平滑にする。
4	吸込止め	JASS 18 M-201	反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	—	全面に塗り付ける。
5	パテしごき	JASS 18 M-202	反応形合成樹脂パテ	2液形エポキシ樹脂パテ	全面にしごき取り平滑にする。
6	研磨紙ざり	研磨紙P120～220		乾燥後、全面を平らに研磨する。	

(注) 1. 押出成形セメント板面の場合は、工程3を省略する。  
2. 工程4のシーラー及び工程5のパテは、上塗り塗料製造所の指定する製品とする。  
3. JASS18 M-201及びM-202は、日本建築学会材料規格である。

表18.7.3 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1	下塗り マイティー万能エポシーラー	クリヤー	主剤14: 硬化剤1	30～50	刷毛	0.08	4時間以上※1
					ローラー		
2	中塗り DNTウレタンスマイルクリーン	各色	主剤90: 硬化剤10	5～10	刷毛	0.14	2時間以上
				ローラー			
3	上塗り DNTウレタンスマイルクリーン	各色	主剤90: 硬化剤10	5～10	刷毛	0.10	—
				ローラー			
				5～15	スプレー		

(注) 1. 素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。  
2. JASS18 M-201、M403は、日本建築学会材料規格である。  
※1: 壁面での塗り重ね最小時間です。屋根面での歩行可能な最小時間は16時間です。

18.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ  
コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえは表18.2.6による。  
ただし、種別は、塗り工法に応じた節の規定による。

18.7.4 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り  
コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りは、表18.7.3により、種別は特記による。

#### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版に掲載されている数値です。  
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。